

がんの療養生活についてのアンケートのお願い

愛媛県では、今年3月に「愛媛県がん対策推進条例」が制定され、これまで以上にがん対策に積極的に取り組もうとしています。そのために、まずは県内のがん患者・家族のみなさまの実体験を伺うことで現在不足しているもの、重点的に取り組むべきものを明確にしたいと考えております。

全体で20分程度で回答できる分量ですので、どうぞご協力宜しくお願いいたします。もし答えにくい質問や不快に思われる質問がある場合は、無理にお答えいただかなくても構いません。

なお、本調査の結果は統計的な処理を行ない、個人名を特定することはありませんのでご安心ください。

<1. ご自身の全般の状況について>

問1) 今までご自身のがんについての診断・告知や治療を受けてこられた病院はどこですか？

	告知・診断された病院 (あてはまるもの全てに○)	過去治療を受けた病院 (あてはまるもの全てに○)	現在治療を受けている病院 (あてはまるもの全てに○)
四国がんセンター	1	1	1
住友別子病院	2	2	2
済生会今治病院	3	3	3
愛媛県立中央病院	4	4	4
松山赤十字病院	5	5	5
愛媛大学医学部附属病院	6	6	6
市立宇和島病院	7	7	7
その他 ()	8	8	8
その他 ()	9	9	9

問2) がんと診断・告知されたのはいつですか？

西暦 () 年 または 平成 () 年

問3) どの部位の「がん」と診断されましたか？ (あてはまるもの1つに○)

- | |
|------------|
| 1. 肺 |
| 2. 胃 |
| 3. 大腸 |
| 4. 肝臓 |
| 5. 乳房 |
| 6. その他 () |
| 7. 不明 |

問4) 今回はがん治療が始まって何回目の入院ですか？

() 回目

問5) 現在の入院治療の主な目的を教えてください(あてはまるものすべてに○)

1. がん病巣を取り除く外科的手術
2. 抗がん剤・ホルモン剤などのお薬の投与による治療
3. 放射線による治療
4. 辛い症状を取り除くための治療
5. その他 ()

問6) 現在の主治医は告知された時点の主治医と同じですか?違いますか?(あてはまるもの1つに○)

1. 同じ
2. 違う

問7) ご自宅の近くで、軽い病気でいられる「かかりつけ医」的な医師はいますか?また、その医師にも、現在のあなたのがんの状態や治療状況について話されたり相談されたりすることはありますか?(一番近いもの1つに○)

1. 特にかかりつけ医的な医師はいない
2. かかりつけ医的な医師はいるが、現在のがんの状態や治療状況について話したり相談したりすることはない
3. かかりつけ医的な医師がおり、その医師に現在のがんの状態や治療状況について話したり相談したりすることがある
4. その他 ()

問8) 性別を教えてください(あてはまるもの1つに○)

1. 男性
2. 女性

問9) 現在の年齢を教えてください(あてはまるもの1つに○)

1. 40歳未満
2. 40歳代
3. 50歳代
4. 60歳代
5. 70歳代
6. 80歳以上

問10) 御自宅で同居されている方を教えてください(あてはまるものすべてに○)

1. なし(独居)
2. 配偶者
3. 子供
4. 自分の兄弟姉妹
5. その他 ()

< 2. がんと診断・告知された当初のご経験について >

問 1 1) 最初にがんの告知をされたときの状況をお教えてください。どなたが、告知を受けられましたか。

(あてはまるもの1つに○)

- | |
|--------------------|
| 1. あなたご自身のみ |
| 2. あなたとあなたのご家族と一緒に |
| 3. あなたのご家族のみ |
| 4. その他 () |

問 1 2) 病名の告知時にどの程度時間をかけて説明を受けましたか？ (あてはまるもの1つに○)

- | |
|---------------|
| 1. 10分未満 |
| 2. 10分以上30分未満 |
| 3. 30分以上60分未満 |
| 4. 60分以上 |
| 5. 覚えていない |
| 6. わからない |

問 1 3) 病名の告知や病状・治療方針の説明の際、主治医からあなたやあなたのご家族に対し、精神的なショックをなるべく和らげるような配慮を感じられましたか？ (一番近いもの1つに○)

- | |
|--------------------|
| 1. かなりの配慮が感じられた |
| 2. ある程度の配慮が感じられた |
| 3. あまり配慮を感じられなかった |
| 4. ほとんど配慮を感じられなかった |
| 5. 覚えていない |
| 6. わからない |

問 1 3-1) 問 1 3) のご回答に対し、下記の点で具体的に補足できるようなら自由にお書きください。

配慮を感じた/感じられなかったのは具体的にどんな点ですか？	
こんな配慮があったらもっと話を受け止めやすかったのという点があったら教えてください	

問 1 4) 治療方針の決定に際し、納得できましたか？ (一番近いもの一つに○)

- | |
|-----------------|
| 1. 十分に納得できた |
| 2. まあ納得できた |
| 3. あまり納得できなかった |
| 4. ほとんど納得できなかった |
| 5. 覚えていない |
| 6. よくわからない |

問15) セカンドオピニオン<診断や治療方針などにつき、他の医師の意見を求める事>の取得について主治医とあなたの関係はどのようなものでしたか? (一番近いもの一つに○)

1. 主治医から他の医師の意見を求めることを積極的に勧められた
2. 主治医から他の医師の意見を求める方法もあると言われた
3. 他の医師の意見を求めることを、こちらから主治医に相談したら OK した
4. 他の医師の意見を求めることを、こちらから主治医に相談したが否定的な態度をとられた
5. 他の医師の意見を求めたかったが、主治医には相談しなかった
6. 他の医師の意見を求めたいとは特に思わなかった
7. その他 ()

問16) 告知～治療方針決定の際の主治医の態度・言動はその後の治療におけるあなたの心の持ちように、どのように影響しましたか? (一番近いもの一つに○)

1. 非常にプラスになった
2. ややプラスになった
3. 特に関係ない
4. ややマイナスになった
5. 非常にマイナスになった

<3. 療養生活の中での不安や負担> (以後の設問では「主治医」については、途中で代わられている場合、最も長い期間診療された医師を想定してお答えください。)

問17) 次の内、御自身の身体的・精神的な不安や負担に強く繋がったものはどれですか? (特にあてはまるもの3つに○)

1. がんに伴う身体的な症状
2. 治療方法の選択の難しさ
3. 治療に伴う副作用
4. 治療の効果の不足
5. 治療の見通しの不明確さ
6. 医療費
7. 就業継続の困難さ
8. 収入の減少
9. 相談できる相手の不在
10. 家族にかける負担
11. 家族の態度・言動
12. 主治医の態度・言動
13. 医療スタッフ(看護師や薬剤師等)の態度・言動
14. 入院時の同部屋や同フロアの患者の態度・言動
15. 周囲(がん患者の友人・知人)の態度・言動
16. 周囲(がん患者でない友人や知人)の態度・言動
17. Websiteでの医療関連情報
18. TV、新聞、雑誌、書籍での医療関連情報
19. 口コミでの医療関連情報
20. その他 ()

問2 2) がんと診断された当時、どのような就労状況でしたか？ (あてはまるもの1つに○)

1. 会社員
2. 会社経営者・役員
3. 派遣社員/パートタイマー/アルバイト
4. 公務員
5. 個人事業主 (農業・漁業従事も含む)
6. 専業主婦/主夫
7. 無職
8. その他 ()

問2 2-1) (問2 2で1~5と回答された方のみお答えください) その後のお仕事の状況はどのようになりましたか？ (一番近いもの1つに○)

1. 治療前と同様の仕事を継続した
2. 内容や量を調整して同じ職場で仕事を継続した
3. 自主的に転職/退職または転業/廃業した
4. 勤務先から転職・退職を余儀なくされた
5. その他 ()

問2 2-2) (問2 2で1~4と回答された方のみお答えください) 治療を継続するにあたって勤務先から十分な支援を得られたと感じていますか？ (一番近いもの1つに○)

1. 手厚い支援を受けた
2. それなりの支援を受けた
3. ほとんど支援は受けられなかった
4. 支援どころかマイナスになった (退職に持ち込まれるような話や待遇の変更など)
5. その他 ()

問2 3) 治療開始前と開始1年後の月収がどのように変化したか、教えてください

治療開始前を100とすると、治療開始1年後は ()

問2 4) がんの療養生活全般について、現在相談されている方は主にどのような方でしょうか？ (あてはまるものすべてに○)

1. 家族、親族
2. 友人・知人 (がん患者以外)
3. 友人・知人 (がん患者)
4. 主治医
5. 主治医以外の医師
6. 看護師または薬剤師
7. 患者会
8. 県や市町村の相談窓口
9. 病院の相談室
10. その他 ()

問25) 自分と似たような経験のあるがん患者さんと相談したり話したりすることは、不安感や負担感の解消にどれくらい役に立つと感じられますか？(一番近いもの1つに○)

1. 大いに役立つ
2. まあ役立つ
3. あまり役立たない
4. ほとんど役立たない

問26) 実際に今までどんな形で他のがん患者さんの経験に触れてこられましたか？(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族でがんになったことのある人との会話
2. 知人・友人でがんになったことのある人との会話
3. 同時期に入院中の患者さんとの会話
4. 患者会などの病院外での患者同士のコミュニティへの参加
5. インターネット上の情報
6. 本などの闘病記
7. テレビ、新聞などのマスコミからの情報
8. 市民公開講座や講演会
9. その他()
10. 特にない

問27) 病院に設置されている相談支援センターを活用した事がありますか？(一番近いもの1つに○)

1. 相談支援センターがあること自体を知らない
2. 相談支援センターがあることは知っているが相談した事はない
3. 相談支援センターに実際に相談した事がある

問27-1) (問27で3と回答された方のみお答えください) 具体的にどんな相談をされましたか？相談されてみて、あなたの不安や負担の改善にどの程度役立ちましたか？(一番近いもの1つに○)

<相談内容>

1. ほとんど役立たなかった
2. あまり役立たなかった
3. まあ役立った
4. 大いに役立った

< 4. 療養生活の中での辛い症状の緩和 >

問 28) 以下のような、辛い症状をがんの療養期間中に経験したことはありますか？また、それを主治医や看護師に伝えましたか？それとも我慢していましたか？それぞれについて教えてください。(あてはまるものすべてに○)

	経験したことがある症状 (あてはまるもの全てに○)	主治医や看護師に伝えたもの (あてはまるもの全てに○)	伝えずに我慢したもの (あてはまるもの全てに○)
痛み	1	1	1
息苦しい、咳	2	2	2
食べられない、吐き気	3	3	3
便が出ない	4	4	4
だるい	5	5	5
むくみ	6	6	6
お腹が張る	7	7	7
ひとりで動けない	8	8	8
眠れない	9	9	9
不安が強い、気持ちが落ち込む	10	10	10
その他 ()	11	11	11

問28-1) 主治医や看護師に告げた症状ほどの程度対応・改善されましたか？(告げた症状を記入した上で、一番近いもの1つに○)

症状1 ()

対応の有無
1. すぐに対応があった
2. 時間はかかったが対応があった
3. 対応自体がなかった(対処方法がない/時間がたてばおさまりますなど)

→

症状の改善度合い
1. ほとんど改善した
2. かなり改善した
3. 少し改善した
4. 改善しなかった

症状2 ()

対応の有無
1. すぐに対応があった
2. 時間はかかったが対応があった
3. 対応自体がなかった(対処方法がない/時間がたてばおさまりますなど)

→

症状の改善度合い
1. ほとんど改善した
2. かなり改善した
3. 少し改善した
4. 改善しなかった

症状3 ()

対応の有無
1. すぐに対応があった
2. 時間はかかったが対応があった
3. 対応自体がなかった(対処方法がない/時間がたてばおさまりますなど)

→

症状の改善度合い
1. ほとんど改善した
2. かなり改善した
3. 少し改善した
4. 改善しなかった

症状4 ()

対応の有無
1. すぐに対応があった
2. 時間はかかったが対応があった
3. 対応自体がなかった(対処方法がない/時間がたてばおさまりますなど)

→

症状の改善度合い
1. ほとんど改善した
2. かなり改善した
3. 少し改善した
4. 改善しなかった

